

＊給食室から＊

『給食で大切にしていること』

- * 給食・おやつ・離乳食はすべて手作りで。
- * 国産、無添加、低農薬、無農薬の食材、調味料にこだわり旬の食材をたくさん取り入れる用にしています。
- * 素材の味を大切に薄味を心がけています。
- * おはしの文化を大切に和食中心のメニューです。
- * 食器は「物を大切に扱ってほしい」という想いから落とすと割れてしまう強化磁器を使用し、子どもたちが「スプーンですくいやすいような」形を選んでいきます。
- * お米糠と胚芽を半分残した「五分付米」を使用しています。
- * 牛乳は低温殺菌牛乳（65℃30分の殺菌で生乳の栄養が多く摂れる）を使用しています。



保育園では「食」を大きな柱の1つにしています。できるだけ色々な食材に触れて、美味しく食べてほしいと思っています。

＊保育園で人気の絵本＊

一子どもたちに絵本を 絵本は心の栄養になります

1オクラスから

たくさん読んであげてくださいー

「おべんとうバス」

作・絵 真珠 まりこ

まだ誰も乗っていない真っ赤なバスが止まっています。「バスに のってください」「ハンバーグくん」「はーい」「えびフライちゃん」「はーい」それから、たまごやきさんやお弁当の定番のおにぎりさんたち。みんな元気に返事をしてバスに乗り込んでいきます。野菜とフルーツも一緒に、しゅっぱーっ！

ビビッドな色づかいで描かれたかわいらしい絵と、リズムカルにくりかえされる会話が楽しい絵本です。

「はーい」という声にあわせて、見ている子どもたちも小さな手をあげています。

乗り物が好きな子は、バスの姿に興味をひかれます。「どこにいくのかな」

「つぎはだれといきたい？」そんな話をしながら読み進めてもいいですね。

そして、最後はもちろん「いただきます！」。一緒にお弁当の絵をつまんで

順番に、みんなでおいしく食べます。真珠まりこさんは「もったいない

ばあさん」の著者でもあります。どちらも子どもたちが大好きな絵本です。



＊育児で大切なこと＊

1歳児『言葉がけはとても大切！』

この時期の子どもの発達には大変個人差があります。歩行の早い子もいれば、なかなか歩き始めない子もいます。言葉に関しても同様です。

言葉の発達は個人差の大きいものではありませんが、普段から積極的に言葉がけをしてあげるとはとても大切です。意味がその時点でわかっていなくても、ジェスチャーを交えながら、スキンシップをとり「いろいろな言葉のシャワー」をたっぷりかけてあげま

しょう。子どもの興味のあるもの、好きなものに関する絵本を読み聞かせてあげるのも良いですね。

言葉にうまくできなくて、指さしたり、引っ張ってアピールする時には「これは〇〇だよ、かわいいね」

「あっちに行きたかったんだね」「〇〇がほしかったんだね、はいどうぞ！」など気持ちを言葉で代弁

して受け止めてあげましょう。自立心が芽生えて自分でやりたがるのも1歳児です。

声をかけながら「できた」を自信につなげていきましょう。

